

# 総合防災訓練での安否確認への IT 適用実験のご案内

日限山小学校地域防災拠点運営委員会委員長 兵藤 剛士  
日限山自治会 IT 推進委員会主査 山本 利昭

時下、皆様にはまずまずご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和3年度日限山小学校地域防災拠点運営委員会主催の総合防災訓練の一環として、IT 技術を活用した「新しい安否確認の実験」を行うことになりました。

以下に実施内容の概要をお知らせしますので、振ってご参加いただけますようお願い申し上げます。

## 記

### 1 実験の趣旨

新型コロナの感染防止のために、今年も対面での安否確認は中止になりました。

一方、社会の急激な発展・進歩により、近年の日限山地区でも共稼ぎ世帯が増え、さらに高齢者世帯の増加により、緊急事態発生時の対面での安否確認が難しくなりつつあります。このため、多くの方が利用されているスマホを中心にした IT 技術を活用した安否確認の方法を検討してきました。

今回その効果を見極め、運用体制を構築するための課題を抽出するために、IT を活用した安否確認の実験を企画しました。

### 2 実験の概要

#### 2.1 安否確認全体の流れ

##### (1) 緊急事態発生時の速報～安否確認

- 港南区役所からの連絡に基づいて、下記実験 1、2 による安否確認を行います。

##### (2) 救助支援

- 安否確認の集計結果に基づいて、救助が必要な方を特定し、班長/ブロック長が協力して個別にフォローを行います（メール・電話・訪問）。

#### 2.2 安否確認実験の種類

##### (1) 実験 1：自治会メルマガ「日限山自治会 NEWS」を使ったスマホを持っている人への安否確認

- 自治会ホームページのメルマガにスマホメールアドレスを登録している人を対象に、個人名を特定せずに安否確認を行い、支援を望む人にものみアンケートで住所・電話・支援項目等を回答していただく方式。

##### (2) 実験 2：NTT Data の Faircast サービスを使った電話による高齢者への安否確認

- 電話番号を登録して戴いた方に対して自動音声案内により安否確認を行う方式。